令和元年度指定管理者業務モニタリング評価表

施	設	名	ライフポートとよはし(勤労者会館、教育会館、男女共同参画センター、コンサートホール及び中ホール)				
所	所 在 地		豊橋市神野ふ頭町3の22				
指	定管理	者	公益財団法人豊橋文化振興財団				
指	定期	間	平成31年4月1日~令和6年3月31日				
担	当	課	文化・スポーツ部「文化のまち」づくり課(0532-51-2873)				
平成30年度指定管理料(決算)			139,968千円				
令和元年度指定管理料(決算見込)			136,536千円				

項目		基準	評価					
管理業務の実施状況に関する項目	維持管理業務の実施状況	仕様書等に基づき施設の適切な 維持管理業務が行われている か。	仕様書に基づき適正に行われている。					
	理					ク専用ホール 創出するとと	の特性を生 もに、音楽	
	人員配置等の業務体制	仕様書等で定めた人員配置がな されているか。また、労働環境 が関係法令等を遵守した適正な ものとなっているか。	事業計画書のとおり、適正に人員配置がされており、組織の指示、 チェック体制も業務に適した体制が確保されている。また、労働環 境は関係法令等が遵守され適正なものとなっている。					
	職員研修の実施状況	事業計画書等に従い職員研修が 実施されているか。	O J T による人材育成や接遇研修・個人情報保護に関する研修など が計画的に実施されている。					
	個人情報保護の措置状況	協定書の個人情報保護規定に基づき、個人情報が適正に管理されているか。						
ı ı	緊急時対応への取組状況	緊急時の連絡体制があり、かつ 訓練等が実施されているか。	危機管理対応マニュアル、非常連絡網が整備され、防火訓練等も実 施されていることから、十分な取り組みがなされている。					
	施設利用の許可状況	利用者の公平な選考を確保しているか。	利用者の決定は、規則・要綱に則り適正に行われている。					
		前年度と比較した利用者数等に ついてはどうなっているか。 (利用状況を数値化して平成 30・令和元年度を比較)		平成29年度	平成30年度	令和元年度	比較 (R1-H30)	
			開館日数	347日	347日	348日	1日	
			利用者数					
			a. コンサートホール	67,833人	57,815人	58, 110人	295人	
			b. 中ホール	39,050人	39, 712人	39,008人	▲ 704人	
			C. 教育会館	25,506人	29, 613人	27, 005人	▲ 2,608人	
	施設利用状況		d. 男女共同参画センター	51,845人	49, 058人	46, 205人	▲ 2,853人	
			e. 勤労者会館	20, 707人	16, 793人	16,896人	103人	
			計	204, 941人	192, 991人	187, 224人	▲ 5,767人	
施設利用状況に関			【要因分析】 コロナウイルス 粛を要請したこと た。新型コロナウ だった。	が主な要因で	で、利用者数	は前年度比3.	0%減少し	
	施設PRやサービス向上の取組が は実施されているか。		・コンサートホールの特性を生かし、市民音楽活動を支援するとともに、新日本フィルハーモニー交響楽団のコンサートを招聘し、良質な音楽公演の鑑賞機会を提供した。					
<u>'2'</u>			l					

する事項	利用者満足度調査結果	利用者への満足度調査(アンケート)等を実施し、業務改善を実施しているか。(指定管理者が自ら行ったアンケート結果に基づく)	・アンケート調査の実施(12~2月)施設運営に関する総合的な感想満足・やや満足…67.1% 普通…24.9%不満・やや不満…5.0% わからない…3.0% 調査結果から、施設に対する総合的な満足度は比較的高いと考えれる。特に接遇、施設の快適さ・清潔さについて高評価を得ており、今後もサービスの維持向上が求められる。			いと考えら を得てお	
		意見箱等に寄せられた具体的な 意見		内容	対応		
	* = * *		譜面台の付け根が取れているものが多数 ある。		すぐに直し、定期的にチェッ クすることとした。		
	意見箱等		公共施設なのに料	4金が高すぎる。	-		
			施設内にFree Wi	-Fiを設置してほしい。	時間制限はあるがW 境であることを説明	li-Fiが利用できる環 明した。	
	苦情・トラブルへの対応	利用者の苦情等への対応は適切 であったか。	適切かつ迅速に行われている。				
管理経費等の収	経費等の執行管理状況	資金の適正な管理と経理内容の 明確化が実施されているか。		金管理は確実に行われている。また、指定管理業務とその他の業務を区 し適正に経理されている。			
		収支状況が収支計画書と乖離し ていなかったか。	コスト削減に努めた収支状況となっている。				
	経費等の収支状況	収支計算書	収入の部		支出の部		
			指定管理料	136, 536千円	指定管理事業費	152, 812千円	
			利用料金収入	17, 678千円			
			自主事業収入	2, 261千円			
			その他収入	992千円			
					収支差額	4, 655千円	

指定管理者の自己評価

ライフポートとよはしは、コンサートホール・中ホール、教育会館、男女共同参画セン ター、勤労者会館が一体となった複合施設であり、各施設の設置目的を十分理解したう えで相互に連携し施設の利用を促進してきました。

施設利用者は、新型コロナウイルス感染症によるコンサートホール等の利用自粛も影 響し、最終的に前年度比3.0%減少となりましたが、市民団体の音楽芸術発信の場として 活動を推進するとともに、自主事業として新日本フィルのケイリン福祉コンサートを開催 し、市民に上質な音楽の鑑賞機会を提供するとともに、「コンサートホールお得利用日」 |の施設体験、イベント等の情報発信による広報活動に寄与できたものと評価していま

なお、施設の維持管理については、施設開館後25年が経過し、修繕の原因把握・対応 方法など市と協議し、利用者が安心して使用できる施設として、雨漏り対策や照明の LED化などについて速やかな対応を心掛け管理運営を行いました。

総合評価

各項目、概ね良好に実施されている。

施設利用者に対するアンケート調査結果から、市民サービスへの満足度は比較的高

く、とくに「施設職員の対応・マナー」について高い評価を得ている。 高いサービスの質を保ちながら、今後は一層多くの方に利用してもらえるよう、積極的 なPRに努められたい。